

Public Relations

広報いちのへ

# Ichinohe

May.  
2022  
No.718

# 5





## いわて・いちのへ 移住コーディネーターfacebook



こちらのQRコードから  
facebookを確認できます。

町の人、風景、食べ物、  
移住イベント情報など  
日々facebookで発信中。  
ぜひご覧ください！

町では今年4月から来年3  
月末までの任期で、町内在  
住の7人を「移住コーディ  
ネーター」に委嘱しました。  
昨年度に引き続き2年目の  
取り組みで、各種会員制交  
流サイト（SNS）などで  
移住検討者に向けた情報発  
信や、首都圏などで開催さ  
れる移住相談会に出展し相  
談対応を行います。

4月11日に役場庁舎で行  
われた委嘱状交付式には関  
与した関係者が出席し、

町では今年4月から来年3  
月末までの任期で、町内在  
住の7人を「移住コーディ  
ネーター」に委嘱しました。  
昨年度に引き続き2年目の  
取り組みで、各種会員制交  
流サイト（SNS）などで  
移住検討者に向けた情報発  
信や、首都圏などで開催さ  
れる移住相談会に出展し相  
談対応を行います。

4月11日に役場庁舎で行  
われた委嘱状交付式には関  
与した関係者が出席し、

## 7人の移住コーディネーター①

### 気兼ねなく相談できるカフェに

町の地域おこし協力隊を卒業し、現在は一戸駅舎内の『カフェいちのへ日和』を運営する荒内さん。

『移住者』として町でカフェを営む生活を SNS で日々発信したり、自身の経験を移住イベントの来場者に伝えたりしてきました。不動産関係の仕事をした経験もあり最近では空き家情報に関する相談も増えてきたそうです。「不動産は財産のお話。大手の不動産会社に相談するのは気が引けると言う人の情報を吸い上げていきたい。このカフェが



荒内 雅美さん

そんな風に気軽に相談できる場になれば」とほほ笑みます。

カフェいちのへ日和では、昨年コロナ禍で実施できなかったイベントも企画中です。

### 移住環境の整備を

奥中山出身で7年前に千葉県からUターン。ICT関係の仕事に従事していましたが、一念発起し農業の道に。一戸夢ファームでの研修を修了し現在はリンドウ農家として独立。Uターンを決意し農地、住まいが確定するまでに



坂本 守さん

3年掛かったという苦労を経験しています。農家として町での生活を本当にスタートできるのか不安を感じていたと当時を振り返ります。

町内に移住者を受け入れる環境が十分に整っていないと分析する坂本さんは「自分の経験から、安心して来てもらえるよう町側にも働きかけたい」と熱を込めます。



町では今年4月から来年3月末までの任期で、町内在住の7人を「移住コーディネーター」に委嘱しました。昨年度に引き続き2年目の取り組みで、各種会員制交流サイト（SNS）などで移住検討者に向けた情報発信や、首都圏などで開催される移住相談会に出展し相談対応を行います。

係者ら10人が出席し、小野寺美登町長は「世界遺産のある町ということ、充実した子育て支援策や住宅支援制度などをどんどんアピールしてほしい」と期待を込めました。

町では従来から、U・Iターン支援や新規就農希望者への支援など、移住につながる取り組みを続けていましたが、平成30年度に策定した第6次一戸町総合計画基本計画に「移住・定住の支援」を掲

### 町民と移住者をつなぐ

長年写真館を営む高村さん。町内各地に出向いて町民のさまざまな表情をカメラでとらえてきました。

知人の誘いを受けて移住コーディネーターに。移住希望者の相談に応じるなどのサポートをしてきました。移住後も困っている事は無いかと積極的に声を掛けます。

地域の人と幅広い交友関係を持つ高村さんは「町のお年寄りや業者などをよく知っている。自分にできるのは移住希望者と町民をつなぐパイプ役になること。ニーズに沿った業者や困り事に詳しい町の人を紹介したり、一緒に相談したりしてお手伝いができれば」と意気込みます。



高村 正彦さん

## Contents \_ 目次

- 02 それぞれの視点から『移住』を考える
- 06 まちの話題  
1 日警察署長 / 春のグリーンデーなど
- 08 地域と行政をつなぐ架け橋  
地域担当職員
- 10 元気なまちづくり事業
- 11 タウンインフォメーション
- 12 保健だより
- 13 一戸高校の魅力を紹介『#桜陵』
- 14 NPO通信  
御所野縄文博物館 / 運動公園 / コミセン & 図書館通信
- 16 いちのへまちめぐりミュージアム / 文芸 / オフショット他
- 18 お知らせ
- 20 Spors News/ 編集後記

### 今月の表紙

4月16日に行われたスイセンロードのウォーキング。スタート時は曇り空でしたが、途中から見事な青空に。参加者全員で集合写真を撮りました（関連17頁）。



# 30年前に 憧れた場所で



①暖炉の前で愛犬りんちゃん  
と。使用する薪は毎年訪れる七  
時雨の知り合いからいただいた  
もの  
②愛猫まめちゃん。つやつやの  
黒毛が特徴、名前の由来は黒豆

薪ストーブのある一軒家に妻の恭子さん、愛犬りんちゃん、愛猫まめちゃんと暮らす田中学さん。昨年3月に関東から移住し、町へ来て丸1年が経ちました。一戸町を選んだのは30年前に奥中山で働いた経験のある恭子さんの希望。恭子さんが岩手を離れた後も夏は家族で七時雨山に通い、その際に足を運んだ奥中山の美しい景色や、澄んだ空気に魅了されてきました。

定年後に奥中山に移住しようと2011年頃から計画を立て始めます。引っ越し予定の2年前から情報収集を始めますがインターネットの情報はゼロ。相談するあてもなくとりあえず町役場に。中古物件や空き家の見学などをしながら、探し始めて約半年後、条件に見合う土地をやっと見つけてマイホームを建てる決意をします。家の建築は雪に耐えられるよう奥中山をよく知る地元業者をお願いしました。暮らしぶりを伺うと「夏の涼しさ、四季の美しさに癒やされています。あとは関東と比べて野菜がほんとにおいしいです。雪の量にはとても驚きました。移住を考える人は覚悟するべき」と苦笑い。

奥中山地区について「色んな人に温かく迎えてもらえる。初めて来る人にとって入って来やすい地域だと思います」と移住者から見た地域の魅力を教えてくれました。

# 移住者に聞く 決断そして一戸での暮らし

## 地域全体で子育て



休日、満開の桜の木の下で。移住前は転校先で学校に馴染めるか不安だったそうですが「今はお友達もたくさん！遊ぶ時間が楽しい」と愛華ちゃん

二戸市出身の小保内雅行さんは昨年、滝沢市から妻・理子さんの実家である一戸町へ家族で移住しました。理子さんと長女の愛華ちゃん（一戸小3年）との3人暮らしです。2年前から農業を学び、独立するため農地を探していた所、町内で条件に合う農地を見つけ移住を決意。夏は農家、冬はスキーインストラクターとして働いています。

移住までに1番苦労したのが住まい探し。子育て支援住宅の入居を希望しましたが、空きが無く断念。知り合いに相談し、今のアパートを見つけました。「検索してもヒットせず、色んな人に相談し歩き回ってやっと見つけた。不動産情報をもっと充実していたら、色んな人が来やすくなるはず」と雅行さん。一方で移住して良かったことは子育て環境だと言います。理子さんは「近所の人が子どものことを見守ってくれ、地域全体で子どもを育てる環境がありがたい」と話し、愛華ちゃんは「おじいちゃんとおばあちゃんの家が近くにあってうれしい。一緒に散歩する時間が好き」と声を弾ませます。今後も地域の人の協力を得ながら子育てに励みます。

## 7人の移住コーディネーター②

### 子育て世帯に向けて

町出身で介護士として町内の福祉施設に勤務する小野寺さん。施設では北館菓子舗さんをお願いしてお菓子づくり教室とお茶会を企画、運営した経験を持ちます。

子育て中の小野寺さんは部活動やスポーツ少年団など子育て世代目線で投稿するほか、移住希望者を思い冬の厳しさなど暮らしの苦労もあえて投稿します。昨年はSNSで町の子育て支援についての問い合わせを10件ほど受けました。

今後の活動について「最初から完璧は難しい。手探りでも発信し続けることが大切。まずはやってみること」と前向きです。



小野寺 美加さん

### まだまだ潜在する魅力

町観光協会に所属し、いちどき広場で町内外の人をおもてなしする藤田さん。今年度から新たに移住コーディネーターに加わりました。奥中山出身で以前はフランスに4年間在住。現地で岩手の県産品プロモーション事業にボランティアとして参加した経験もあります。町には御所野遺跡以外にも魅力がたくさんあると話し、特に鳥越竹細工などの工芸品はおみやげとしてフランスに持ち帰り、周囲から絶賛されたそうです。ほかにもいちどき広場で過ごす中で町には魅力的で温かい人が多いと感じています。藤田さんは「改めて気付いた良さや魅力的な人々など、経験を生かして海外向けの発信もできれば」と意欲的です。

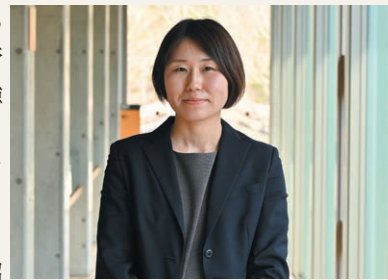


藤田 まどかさん

### 自然の恵みを発信

盛岡市出身で結婚を機に奥中山へ。家族で農業を営みながら奥中山での暮らしの様子、中嶋さん自身が魅力に感じることをSNSで発信しています。

昨年の活動を通して、さまざまな縁や行ったことのない場所を知ることができたと振り返ります。特に積極的に取り組んだ鳥越竹細工。もみじ交遊舎に通い、制作だけでなく、原料のスズタケの収穫から、ひご状になるよう加工する作業まで体験。これまで10個近くの作品を作りました。現在は町にある『食べられる野草』について勉強中。最近のカタクリの花でスープを作りました。姑さんや近所の人から聞いた調理法を紹介する予定です。



中嶋 陽子さん

### 心整える奥中山

神奈川県出身、約10年前に家族で奥中山に移住しました。移住前から夫の親戚を訪ねて毎年夏は奥中山へ。自然の美しさに魅了され、年々滞在期間も伸び、いつしか移住を希望するようになったそうです。移住後、四季の変化に敏感になったと自身の変化を話す徳永さん。「夏と冬で日の出、日没の位置が異なることや山の彩りの変化、季節の花など、心が豊かになったようでうれしい」と声を弾ませます。この思いを移住希望者と分かち合いたいとSNSでは主に奥中山の風景写真を投稿。今後も自分なりに感じる奥中山の魅力を発信します。



徳永 映子さん

## 青 空のもと御所野遺跡大掃除

### 春のクリーンデー開催

御所野縄文公園の一斉清掃『春の縄文クリーンデー』が4月23日に行われました。

御所野遺跡を支える会や岩館地区公民館など15団体と個人参加者合わせて181人が参加し、同公園周辺の清掃活動に汗を流しました。一戸町グラウンドゴルフ協会の齋藤重次郎さん（96歳）は「世界遺産に登録される前から長年参加してきた。仲間と過ごす貴重な時間でもあるので元気の限り参加し続けたい」とほほ笑みました。

同日には初開催となる第1回御所野講座も行われました。今回は公園内を散策しながら、職員による植物の説明と、クリ、コナラなどの植樹も行われました。座学だけでなく遺跡を歩き、見て、触れて楽しみながら縄文文化の学びを深める講座、次回は5月28日開催の予定です。



①落ち葉が見えなくなるまで掃き掃除 ②町グラウンドゴルフ協会のみなさんは10年以上桜並木の清掃を担当 ③縄文の森にクリ、コナラ、トチなど18本の苗木を植樹しました

## 就 一戸夢ファーム11人目の研修生 農への期待を胸に

（株）一戸夢ファーム（小野寺美登代表取締役）の入校式が4月28日に行われました。式には高橋寿一農業担い手育成指導部長ら7名が出席。新たに研修生となったのは盛岡市出身の駒木啓佑さん（31歳）。町内で営農している祖父母を手伝いたいと入校した駒木さんは「地域や社会に貢献できる農家になりたい」と力を込めました。



入校式後に出席者で記念撮影。中央が駒木さん

## 次 子育て支援『出産祝金』支給始まる 世代を担う子どもを祝福

町は子育て支援の一環として今年度から新たに出産祝金の支給を始めました。4月18日には支給第1号となった柴田大雅ちゃん（父・恭輔さん、母・ちひろさん）へ一戸町共通商品券5万円分が出産祝い金として贈られました。小野寺町長から祝金を受け取った恭輔さんは「支援はありがたい、おむつやベビー用品の購入に使いたい」と笑顔を見せました。



町出身の恭輔さんとちひろさん。生まれ育った町で子育てに励みます

## お まわりさんと3つのお約束

一戸子供の家保育園の三角紹真ちゃん（5歳）が4月8日、ちびっ子一日警察署長に任命され、同園を含め3保育施設を巡回しました。

二戸警察署で行われた任命式には関係者約10人が出席。千葉孝喜二戸警察署長から任命書を受け取った紹真ちゃんは「これから一日警察署長として一戸のお友達に交通安全を呼びかけます」と堂々と宣言しました。

その後、保育施設を巡回した紹真ちゃんは「道路で遊んだり、道路に飛び出さないように約束してください。おうちの人も交通安全に気を付けるように伝えてください」とたくさんのお友達に呼び掛けました。

この活動は、町交通安全対策協議会が主催し、毎年春と秋に実施しています。



①にっこり笑顔で任命書を受け取る紹真ちゃん ②登場した白バイに興味津々でまがります ③交通安全を呼び掛けながらお友達に記念品を手渡しました

## 町 いちのへふるさとPR大使任命式 の魅力を積極的に発信

町の各小中学校の児童生徒が修学旅行先などで町の魅力を発信する『いちのへふるさとPR大使』。奥中山中（永本一志校長、生徒62人）では、4月12日に任命式が行われ、3年生19人が参加。小野寺美登町長から任命書とストラップが手渡されました。生徒代表の花下香菜乃さんは「多くの人に魅力を知ってもらい町の力になれるよう頑張ります」と誓いました。



任命書を受け取る吉谷地利玖さん

## 地 鳥海地区文化財マップ 元を知るきっかけに

鳥海地区振興会（苗代幅典生会長）の生涯学習推進部（土川澄夫部長）は鳥海地区の文化財を1枚の地図に集約した『いちのへ鳥海文化財マップ』を作成し、鳥海地区の全400戸へ3月に配布しました。4月6日の鳥海地区振興会総会で土川澄夫さんは「地元民でも知らなかった文化財もあった。鳥海地区への関心につながればうれしい」と語りました。



約10年かけて作りあげた「いちのへ鳥海文化財マップ」

## ◎地域担当職員の一覧

| 自治会・自治公民館                                                        | 地域担当職員（所属課）                                                                                                                                   |
|------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 越田橋町内会<br>八幡町町内会<br>小井田町内会<br>下町町内会<br>横町町内会<br>中町町内会            | ◎山田 晃（世界遺産課）<br>久保田 太一（町民課）<br>田中 明美（学校教育課）<br>鈴木 麻矢（総務課）<br>千葉 愛夏（上下水道課）<br>中田 凧旺（農林課）<br>畑中 明日香（町民課）                                        |
| 上町町内会<br>北館町内会<br>袋町町内会                                          | ◎栗橋 泰彦（商工観光課）<br>湊 尚美（上下水道課）<br>磯嶋 邦彦（地域整備課）<br>大道 祥太（地域整備課）                                                                                  |
| 野田坂町内会<br>野田町内会<br>中道町内会<br>永代町町内会                               | ◎和多田 克行（健康子ども課）<br>中村 誠（商工観光課）<br>山火 和枝（町民課）<br>山火 清明（農林課）<br>関上 彰（学校教育課）                                                                     |
| 向町町内会<br>中田町内会<br>樋ノ口町内会<br>小滝行政区                                | ◎平野 克己（世界遺産課）<br>東澤 信幸（地域整備課）<br>樋口 圭輔（地域整備課）<br>田村 幸久（税務会計課）<br>鈴木 絵梨奈（町民課）                                                                  |
| 西法寺町内会<br>稻荷町内会<br>駅前町内会<br>諏訪野町内会<br>元諏訪野町内会<br>関屋町内会<br>女鹿口行政区 | ◎田頭 博文（上下水道課）<br>地切 るり子（地域包括支援センター）<br>遠藤 真吾（選挙管理委員会事務局）<br>渡辺 舞（総務課）<br>東森 早紀恵（福祉課）<br>松田 廉（学校教育課）<br>杉澤 美佳（生涯学習・協働推進課）<br>澤内 拓実（生涯学習・協働推進課） |
| 女鹿館町内会<br>女鹿行政区<br>上女鹿公民館<br>蛇ノ島行政区                              | ◎田中 猛（議会事務局）<br>大久保 繁（学校教育課）<br>西村 美香（生涯学習・協働推進課）<br>平 幸祐（政策企画課）                                                                              |
| 上小友公民館<br>小友1行政区<br>坂ノ下町内会<br>半在家行政区<br>下小友行政区                   | ◎山井 英智（上下水道課）<br>藤井 啓明（上下水道課）<br>畑山 知恵（税務会計課）<br>猪久保 俊介（総務課）<br>佐々木 翔（健康子ども課）                                                                 |
| 中里振興会                                                            | ◎佐藤 代和（奥中山地区センター）<br>田中 光弘（福祉課）<br>田中 泰士（上下水道課）<br>田村 肇（町民課）                                                                                  |
| 月館自治公民館                                                          | ◎清川 誠幸（地域整備課）<br>中村 祥子（税務会計課）<br>塚野 小知枝（商工観光課）<br>宮守 努（健康子ども課）<br>三角 恵美（政策企画課）<br>柴田 雄樹（政策企画課）                                                |
| 岩清水自治会<br>出ル町地区振興連絡協議会                                           | ◎土屋 邦雄（学校教育課）<br>田中 淳（健康子ども課）<br>木戸 法久（町民課）<br>石倉 徹（町民課）                                                                                      |
| 下楢山部落会<br>双畑部落会<br>来田地区振興会                                       | ◎片野 優子（町民課）<br>常前 昌浩（総務課）<br>田中 由紀子（生涯学習・協働推進課）<br>来田 忍（商工観光課）<br>松本 成康（上下水道課）<br>下村 祐太（税務会計課）                                                |

◎印はグループ長

| 自治会・自治公民館                                                                                                                         | 地域担当職員（所属課）                                                                                                                                                                               |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 八木沢町内会<br>川原田町内会<br>舌崎町内会<br>滝ノ沢町内会<br>過利石町内会<br>中野野月町内会                                                                          | ◎柴田 俊也（税務会計課）<br>柴田 敏彦（収納対策室）<br>田村 淳（総務課）<br>齊 香織（収納対策室）<br>柴田 秀昭（総務課）<br>田村 ひかる（地域包括支援センター）<br>内澤 紫（議会事務局）                                                                              |
| 沢田行政区<br>田中部落会<br>子守町内会<br>地切部落振興会<br>根反自治公民館                                                                                     | ◎野崎 貞春（健康子ども課）<br>一野辺 資彦（政策企画課）<br>田中 桂介（農業委員会事務局）<br>田村 真之（町民課）<br>古館 航太（政策企画課）                                                                                                          |
| 川又部落会<br>小姓堂行政区<br>野中町内会<br>穴久保町内会（1・2班）<br>穴久保第5班自治会<br>野里町内会<br>中屋敷町内会<br>下仁昌寺町内会<br>上仁昌寺町内会<br>稻荷中村地区自治会<br>道地・駒木町内会<br>高屋敷町内会 | ◎仁昌寺 信一（総務課）<br>上里 透（生涯学習・協働推進課）<br>村中 昭一（福祉課）<br>篠畑 恵司（農林課）<br>野村 源幸（農林課）<br>清水 栄二（地域整備課）<br>小寺 学（道の駅事業推進室）<br>赤平 武毅（福祉課）<br>松本 奈緒子（町民課）<br>馬林 文弥（商工観光課）<br>蛇沼 孝乃信（福祉課）<br>松浦 千明（健康子ども課） |
| 平糠自治振興会<br>大志田部落会<br>田中火行地区振興会                                                                                                    | ◎中村 明央（農林課）<br>滝澤 福子（健康子ども課）<br>石嶋 義昭（農林課）<br>菅野 紀子（世界遺産課）<br>海外 由佳（町民課）<br>中渡 礼（健康子ども課）<br>北館 卓海（農林課）<br>齋藤 陽奈（一戸地区センター）<br>高井澤 真光（地域整備課）                                                |
| 田子自治公民館<br>小繫堂農組合                                                                                                                 | ◎西館 満弥（農林課）<br>昆 広都史（地域包括支援センター）<br>大道 一馬（商工観光課）                                                                                                                                          |
| 姉帯1行政区<br>姉帯中央自治会<br>下村・上里町内会<br>名子根自治会<br>面岸地区振興会                                                                                | ◎滝澤 修身（税務会計課）<br>中村 秀樹（生涯学習・協働推進課）<br>荒屋敷 雅章（総務課）<br>田頭 圭太（総務課）<br>小寺 滯奈（健康子ども課）<br>瀧澤 優香（政策企画課）<br>安ヶ平 陽大（世界遺産課）                                                                         |
| 旧中山部落会<br>金石部落会                                                                                                                   | ◎上山 正幸（学校教育課）<br>山本 由佳（福祉課）<br>田村 亨太（農林課）                                                                                                                                                 |
| 奥中山第一地区自治会<br>奥中山第2行政区<br>奥中山第3行政区<br>奥中山第4地区町内会（東）<br>奥中山第4地区町内会（西）<br>軽井沢行政区<br>青葉日蓄地区公民館<br>岳川町内会<br>豊ヶ岡行政区<br>袖ヶ沢自治公民館        | ◎武田 昭彦（総務課）<br>柴田 忠幸（奥中山地区センター）<br>中島 恭伸（収納対策室）<br>福田 米樹（監査委員事務局）<br>樋口 智佳（健康子ども課）<br>猪股 成介（生涯学習・協働推進課）<br>工藤 直幸（税務会計課）                                                                   |
| 摺糠自治公民館<br>宇別振興会                                                                                                                  | ◎西館 輝彦（政策企画課）<br>松尾 暢（小鳥谷地区センター）<br>菅原 将（政策企画課）<br>武田 智摘（健康子ども課）                                                                                                                          |

※地域担当職員に連絡するときは各所属に連絡してください。

地域担当職員とは

対象団体

地域担当職員の活動

予算の活用方法

年間5万円

これまでの活用例

地域と行政とのパイプ役として、地域からの要望により活動します。担当地域への情報提供や地域づくりへの支援・調整活動を行い、地域づくりの主役である地域住民の皆さんと一緒に課題や問題を探り、その解決方を検討していきます。町では、地域の活動に対して5万円まで補助します。

町内会などの自治組織、または自治会がない行政区

地域担当職員は地域における会議などに積極的に参加し、求めに応じて地域との連携を密にし、関係を強化するため、下記の活動を行います。

①地域の課題や問題点の解決に向けた相談窓口

②町政への要請を把握し、担当課へ取り次ぐ

③地域のできる事業などの紹介と助言

④町が実施する行事などの周知

⑤地域の中長期的な取組活動計画の策定・実施の支援

※以下は、地域担当職員の役割としません。

・個人的な要望や苦情などの処理、隣近所の争議解決

・冠婚葬祭の手伝い、自治会の事務局や会計などの庶務（地域住民として引き受ける場合を除く）

請求書のみの支払いとなります。活用したいときは必ず、事前に地域担当職員にご相談ください。相談前に地域の人が購入し、領収書を提出した場合は制度の対象となりませんのでご注意ください。

・地域道路の草刈りに使用する燃料費  
・地域の除雪に使用する燃料費  
・地域で所有している除雪機の燃料費、修理費  
・地域内の防犯灯の修繕費

・地域掲示板の作成に使用する原材料費  
・ごみ収集ボックス修繕に使用する原材料費  
・側溝蓋上げ機などの環境整備に必要な備品購入費  
・有害鳥獣駆除用の花火購入費

※上記以外の活用方法については、地域担当職員にご相談ください。

※チラシの作成などに使用するもの（コピー用紙やプリンタのトナー）、集会施設などで日常的に使用するもの（スリッパ、ゴザなど）の経費は対象外です。

地域づくり

地域と行政をつなぐ架け橋

地域担当職員

自治会や町内会などの自主的な活動を支援する地域担当職員制度。地域の活性化に向け、住民と行政が一体となってまちづくりを進めることを目的としています。

生涯学習・協働推進課 ☎ 33・2111 内線513

## 住民と行政のつなぎ役 行政に関する相談は行政相談委員へ

相談

〒町民課 ☎ 33-2111 内線 126

行政相談委員として、佐藤一成さん（一戸）が昨年度から引き続き委嘱をされました。

この制度は総務大臣から委嘱を受け、町民の皆さんからの苦情や意見を受け、助言をしたり、関係機関へ通知をしたりする業務を担います。皆さんの声を行政運営の改善に役立てるため、無報酬で行っています。

聞いてみたいことや困っていること、要望したいことがあるときは、気軽に相談してください。相談は無料で、秘密は守られます。

■相談先  
佐藤 一成  
☎ 32-2666（廣全寺）



## 人権問題の解決に向けサポート 特設人権相談所を開設

相談

〒町民課 ☎ 33-2111 内線 126



人権問題で悩んでいる人を対象に、法務大臣から委嘱された町の人権擁護委員が相談に応じます。相談は無料で、相談者や相談内容の秘密は厳守されます。事前の申し込みは不要です。気軽に相談してください。

■日時 6月1日(水) 10:00～15:00

■場所 コミュニティセンター 会議室

■相談内容の例

家族間の問題、虐待問題、近所とのもめ事、登記・土地境の争い、差別問題、遺産相続など

## ～世界遺産・商工観光分野のさらなる活性化へ～ 地域おこし協力隊に畠さん、滝野さんが着任

お知らせ

〒御所野縄文博物館 ☎ 32-2652

畠洋次さん（北海道出身・45歳）と滝野理香子さん（奥中山出身・31歳）が地域おこし協力隊に着任しました。

畠さんの主な任務は御所野遺跡での縄文里山づくりや情報発信です。システムエンジニアとしての勤務経験がある畠さんは「web サービス系の勉強をして宣伝や物販サイトなどを作りたい、御

〒商工観光課 ☎ 33-2111 内線 262

所野を世界へ発信できたら」と熱を込めます。

滝野さんは家族を連れて東京都からUターン。東急電鉄（東京都）での乗客案内のほかイベントの企画の経験を活かし観光イベントの運営や物産展の企画などを行います。「まずは地元奥中山の新鮮でおいしい野菜の魅力を町内の人へアピールしたい」と意気込みます。

### 畠 洋次 隊員

#### Profile

はた・ようじ

●1976年北海道生まれ。システムエンジニアとして関東へ就職。長年田舎での暮らしに憧れ、この度一戸町へ。趣味はランニング。御所野縄文博物館まで毎朝走って通勤中。



### 滝野 理香子 隊員

#### Profile

たきの・りかこ

●1990年奥中山生まれ。高校卒業後、盛岡で3年間店員として勤務した後上京。東急電鉄での勤務を経て町へUターン。趣味はキャンプ。家族で高森高原の星空を眺めながらのキャンプを計画。



## 地域の活動支援

### 地域づくり活動に対し、事業費を補助！「元気なまちづくり事業」

#### ■元気なまちづくり事業とは

元気なまちづくり事業は、地域づくりを支援するための補助事業です。地域の活性化と自立につなげるための活動に対し補助金を交付します。

補助対象となる団体は、地域担当職員が配置されている町内会、町内会などを構成単位とする地域づくり団体、各種団体です。

#### ■補助金額と事業例

事業の種類に応じて3分の2から10分の10ま

での割合で補助します（下表を参照）。

複数の事業を申請することもできますが、通常事業の一団体当たりの年間補助上限額は、町内会 10万円、地域づくり団体・各種団体 20万円です。

町の重点施策である子育て、健康増進および花だん整備を目的とした事業を実施する場合は、通常事業とは別枠で年間上限額 10万円、補助率 10分の10以内で加算することができます。

〒生涯学習・協働推進課 ☎ 33-2111 内線 513

| 事業の種類                 | 対象となる事業例                                                    | 補助率      | 令和3年度に実施された事業例                                                               |
|-----------------------|-------------------------------------------------------------|----------|------------------------------------------------------------------------------|
| ①地域内外の交流を目的としたイベント事業  | ◆地域内での交流を目的としたまつり<br>◆地域外の方との交流を目的としたまつり<br>◆三世代交流、スポーツ大会など | 2/3 以内   | ・郷土料理教室<br>・納涼花火大会                                                           |
| ②地域の安全を目的とした事業        | ◆防犯看板の設置<br>◆地域道路の補修<br>◆自治会活動に係る保険加入など                     | 10/10 以内 | ・地域の除雪<br>・自治会活動保険加入                                                         |
| ③生活環境の保全または向上を目的とした事業 | ◆桜、紅葉の植樹<br>◆景観学習会<br>◆地域景観プランの作成など                         | 10/10 以内 | ・馬淵川沿いの草刈り・ゴミ拾い<br>・藤島のフジ散策路整備                                               |
| ④その他地域活動の自立促進のための事業   | ◆地域リーダー育成事業<br>◆先進地視察<br>◆コミュニティビジネスなどに関する講演会、アドバイザーの活用など   | 10/10 以内 | ・映像保存事業<br>・緑地グラウンドゴルフエリア造成事業                                                |
| ⑤地域の子どもを対象とした子育て事業    | ◆長期休暇の子ども教室<br>◆子育てサークルの運営など                                | 10/10 以内 | ・子ども会主催のゴミ拾い                                                                 |
| ⑥地域の健康増進を目的とした事業      | ◆介護予防教室、料理教室などの健康・生きがいづくり活動<br>◆介護予防のための知識や技術を習得する講座や座談会など  | 10/10 以内 | ・ウォーキング教室                                                                    |
| ⑦花だん整備事業              | ◆花だんの整備<br>◆フラワーロードの整備                                      | 10/10 以内 | ・補助上限額 3万円<br>(地域づくり団体以外が申し込んだ場合)<br>※単独自治体は、面積または距離に応じた金額が加算されます。(上限額 10万円) |

### ～「元気なまちづくり事業」を使った地域の取り組みをご紹介します～



さわがに子ども会では、子どもの育成と地域の環境美化のため停留所の花だんを整備しました

月館自治公民館では、盆の帰省客と共に、打上花火を楽しみながら交流を深めました



小島谷地域振興会では、藤島のフジを復活させる活動として、花がら摘みや枝の剪定を行いました

＼ 一戸高校の魅力と旬な情報を発信！ ／

# #桜陵

## 一戸高校の星

公務員を目指す三浦さん。バレーボール部に所属し、部活動に勉強に忙しい日々。所属する人文・自然系列について聞きました。



人文・自然系列3年  
三浦 千穂 さん  
(一戸中出身・バレーボール部)

### 1. 3年次がスタート！今年度の目標は？

進路実現のために1、2年の時の基礎をしっかりと固めます。部活動では高総体で県ベスト8を目指します。

### 2. 人文・自然系列ってどんなところ？

個々の進路目標に合わせて文系、理系に分かれ、基礎科目からその応用までを学びます。大学などの進学、公務員・民間就職とさまざまな進路に対応できる、丁寧で手厚い指導が受けられるのが特徴です。

### 3. 一戸高校での学び、ここが魅力です！

地域とのつながりです。『産業社会と人間』の授業では地域で活躍する方々と直接対話をする場面があり、自分の生き方や進路について真剣に考えることができました。地元に貢献したい私は役場の方の話を聞いたことがきっかけで、今の進路目標につながっています。

## SDGs アクション

生徒会、各委員会、地域が一つになってSDGsに取り組みます！



各委員会と生徒会のメンバーたち。すがすがしい青空の下決意新たに記念撮影

一戸高校では今年度もSDGsに取り組みます。昨年度までは生徒会が中心となり、様々なボランティア活動の実践や、町が主催する北いわてSDGs mirai カフェへの参加などを進めてきました。

今年度から生徒会と各委員会のメンバーからなる『プロジェクトリーダー』が発足。生徒一人一人がSDGsについて自分ごととして考え、活動を促せるように町や地域おこし協力隊と連携して取り組んでいきます。

生徒会長の村里和香さん(3年・一戸中出身)は「今年は昨年よりもさらに地域に貢献できるような活動をしていきたい」と意気込みます。

ボランティア委員会副委員長の佐藤希雪さん(同・金田一中出身)は「初めての取り組みで戸惑うこともあると思うが、一人一人の力が集まり、行動と思いを仲間と共有することが大きな成果につながるはず」と期待を込めました。

※掲載内容は、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止または延期となる場合があります。あらかじめご了承ください。

## 総合保健福祉センター

### がん患者医療用補正具の 購入費用を助成します

#### ■対象者

次のすべての項目に該当する人が対象です。

- ・町内に住所を有している人
- ・がん治療を受けたことがある人
- または現在治療中の人
- ・がん治療による外見の変化(脱毛、乳房の変形など)を補う補

正具を購入した人

- ・申請する補正具について、他の都道府県や市町村の助成を受けていない人

#### ■補助内容

補助対象は4月1日以降に購入した下記の医療用補正具で、上限額と助成回数は下記のとおりです。

- ウィッグ本体(全頭用医療用ウィッグ本体1台分)
  - ・上限額：3万円
  - ・助成回数：1回
- 乳房補正具(補正パッドまたは人工乳房本体1個分)

- ・上限額：2万円
- ・助成回数：左右各1回

#### ■申請方法

購入した年の年度末までに下記書類を問い合わせ先へ提出してください。

- ①一戸町がん患者医療用補正具購入費助成金交付申請書兼請求書
- ②治療受診証明書又は治療を受けていることを証明する書類
- ③補正具の購入を証明する書類の写し
- ④本人確認書類の写し
- ⑤助成金の振込口座の通帳の写し

## 地域包括支援センター

### いつまでも 元気に過ごすために

話をもつことが、身体的な機能低下予防や認知症予防につながります。

町では地域のボランティアスタッフによるシルバーリハビリ体操(シルリハー戸えがおの会)を毎月1回実施しています。

シルバーリハビリ体操とは、立つ、歩く、座るなどの日常生活の動作を楽にするために関節の運動範囲を維持拡大したり、筋肉を伸ばしたりする体操です。

体力に自信の無い人も無理なく続けられます。ぜひ一緒に参加してみませんか？



椅子に座った状態でできる『転倒予防体操』

#### シルリハー戸えがおの会

■日時 5月13日(金)

10:00～11:00

■場所 コミュニティセンター

■持ち物 タオル・上履き・水分補給用の飲み物

#### ★子育て支援ひろばのびのび

平日 ㊸・㊹・㊺ 9:30～14:30

☎ 32-3770 (旧一戸幼稚園)

～のびのびの場所が変わりました～

地域子育て支援センター『子育て支援ひろば のびのび』は、4月から旧一戸幼稚園に移転しました。曜日・時間・電話番号は変わりません。

#### 【認知症への理解を深める】オレンジカフェさくらの会

■日時 5月21日(土) 10:00～12:00

■場所 コミュニティセンター

■参加費 100円

#### オレンジカフェさくらの会 in 小鳥谷

■日時 5月27日(金) 10:00～12:00

■場所 小鳥谷駅 ■参加費 100円

## コミュニティセンター&amp;一戸町立図書館通信

## わわわのどおーも &amp; ぶらぶららいぶらりい

〒028-5312 一戸字砂森 117-2 / ☎ 31-1400 FAX 31-1888

コミセン▷ http://ichi-culture.jp/komisen/ 図書館▷ http://ichinohe-lib.sakura.ne.jp

注目1

## 岩手県立不来方高等学校音楽部 一戸公演

御所野遺跡世界遺産登録1周年と、一戸町コミュニティセンター・一戸町立図書館開館20周年の記念として開催！全国トップレベルの合唱が、一戸町にやってきます！

■日時 6月25日(土) 14:00～

■出演者 岩手県立不来方高等学校音楽部

■入場料 一般 500円、小学生以下 無料

5月20日10:00からコミュニティセンターで販売される整理券の購入が必要です。

■場所 一戸町コミュニティセンターホール  
間コミュニティセンター

注目2

## 蔵書点検休館のお知らせ

6月27日(月)～7月1日(金)まで、蔵書点検のため休館します。  
1冊ずつバーコードを読み取り、置かれている場所が正しいか、無くなっている本はないかを確認します。

休館中はご迷惑をお掛けしますが、皆さまのご理解・ご協力をお願いいたします。

間図書館



「タヌキの土居くん」  
富安陽子・著／大島妙子・画  
(福音館書店)



「ヨーグルトの本」  
向井智香・著(エム・ディー・エヌ・コーポレーション)

いつもより早起きをしたアカネちゃん。学校に一番乗りかと思いきや、なんとタヌキが席に座っていた。びっくりしているアカネちゃんに、タヌキは『ぼくだよ！土居くんだよ！』と話しかけて…。土居くんがタヌキになった！

ヨーグルトマニアの著者による、ヨーグルト好きのための一冊。ヨーグルトの基本的な知識のほか、大手メーカーから各地のご当地ヨーグルトまで、日本全国のヨーグルトを紹介する。奥中山高原農協乳業のべっこヨーグルトも掲載。

## イベントカレンダー

※イベント参加時は、マスクの着用(2歳以上)と名簿への記入をお願いします。

## ▷ 5月

10:00～『お仕事体験～小野寺15日先生のドクターラボ～』/200円要申込

16月 休館日

18水 13:30～童謡・唱歌を楽しむ会

20金 とことこおはなし会/乳幼児向け10:45～(子育て支援センターのびのび)

22日 9:00～絵画教室/一般向け

23月 休館日

25水 13:00～カラオケ倶楽部/300円

30月 休館日

## ▷ 6月

6月 休館日

8水 13:00～カラオケ倶楽部/300円

11土 としょかん映画会/10:30～『くまのアーネストおじさんとセレスティーン』(15分、幼児・児童向け)

12日 9:00～絵画教室/一般向け

13月 休館日

15水 13:30～童謡・唱歌を楽しむ会

17金 とことこおはなし会/乳幼児向け10:45～(子育て支援センターのびのび)

20月 休館日

22水 13:00～カラオケ倶楽部/300円

25土 14:00～岩手県立不来方高等学校音楽部 一戸公演  
整理券販売 5月20日～/500円

9:00～絵画教室/一般向け

26日 13:00～わわわのステージ  
民謡・カラオケ・健康体操・踊りなど/入場無料

27月 休館日

※図書館は蔵書点検で7月1日(金)まで休館します。

## ぬいぐるみたちが縄文博物館を探検

遺跡や森で体験講座を開催します

ごしよの de まなびプログラム  
『ぬいぐるみおとまり会 in 御所野縄文博物館』

ぬいぐるみを持ち寄って、おはなし会を行います。  
おはなし会のあと、ぬいぐるみは博物館にお泊りします。  
翌日、お迎えに来たときに御所野でのぬいぐるみの様子を収めたミニアルバムをプレゼントします。

■日時 おはなし会 6月11日(土) 10:30～11:30

ぬいぐるみお迎え 12日(日) 9:00～16:30  
(時間内にぬいぐるみを迎えにきてください。)

■場所 御所野縄文博物館

■料金 無料 ■対象 小学生以下

■申込み 博物館に電話で申し込んでください。

## 五月病・コロナフレイルには有酸素運動を

年齢に応じた遊び運動で楽しみながら体を動かそう！

有酸素運動と呼吸法で  
五月病・コロナフレイルを改善！

## ■五月病とは

5月の連休後に、なんとなく体調が悪い、会社に行きたくないなどの軽いうつ的な気分に見舞われること。

## ■コロナフレイルとは

家に閉じこもりがちになることで運動活動量が減り、健康へ悪影響を及ぼすこと。

## ■改善方法

簡単に改善できる方法としてウォーキングなどの有酸素運動がオススメです。

体に酸素を取り組む運動は5月病やコロナフレイル解消につながります。運動習慣のない人は1日10～15分を目安に始めてみましょう。



## 館長による御所野講座を開催します

当館の高田館長による御所野講座を開催します。  
座って話を聞くだけでなく、実際に遺跡や森を歩き、本物を見て、触れて、体験して御所野遺跡や縄文文化への理解を深めてもらう講座です。

■日時 5月28日(土)

13:00～15:00

■場所 御所野縄文博物館

■料金 無料(申込不要)



## History

## 御所野縄文博物館だより

間御所野縄文博物館 ☎ 32-2652

○休館日  
5/16(月)、23(月)、30(月)  
6/6(月)、13(月)

## あそび運動教室 5月・6月の日程

年齢に応じたさまざまな遊び運動を行っています。  
楽しみながらスポーツ万能な子を目指しましょう！

■日時 5月8日、22日、6月5日、19日

(隔週日曜日) 各 10:30～11:30

■場所 コミュニティセンター ホール

※6月19日は天気が良ければ一戸町総合運動公園陸上競技場で行います。

■料金 1人1回300円、回数券1,500円/6回

■対象 未就学児

■申込み 問い合わせ先へ電話で申し込んでください。

## Sports

## 運動公園だより

間NPOスポーツウェルネス

☎ 33-4444 FAX 33-4445

開館 9:00～21:00





○先月号の答え  
いちのへまちめぐりミュージアム

○先月号の当選者（応募6通）  
①シカクダルマさん ②サスケさん  
③阪神の連敗さん

○今月号のクイズ  
Q1 町の魅力を発信する移住コーディネーターは全部で何人？（ヒント：P 2～5）  
Q2 広報に関する意見感想、取り上げてほしい人・内容などありましたらお聞かせください。

○応募方法  
ハガキ、またはメールに①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥ペンネーム（あれば）を記入し、下記へご応募ください。

○あて先  
〒028-5311  
一戸町高善寺字大川鉢 24-9  
広報クイズ係（5月31日締切）  
メール：kouhou@town.ichinohe.iwate.jp

## 人の動き 3月末（前月比）

人口 11,401 人（－102）

男性 5,502 人（－61）

女性 5,899 人（－41）

世帯数 5,520 世帯（－20）

転入 23 人 転出 112 人

出生 1 人 死亡 14 人

## 火災・救急（3月分）

火災 0 件 救急 26 件

## 交通事故（3月分）

発件数 22 件

人身事故 2 件（死者 0 人）

物損事故 20 件

## ごみの量（3月分）

排出量 262ト

（町民1人1日 590㌔）

## 今月のオフショット Behind the scene of the month



晴れ空のもと、気持ちよくウォーキングできました♪

町内の山登り団体朋友会（小野寺邦夫会長）は4月16日、町総合運動公園周辺のハイキングコースでウォーキングを行いました。碧橋をスタートした参加者32人は、ボランティアにより植えられた約3万本のスイセンを鑑賞しながら約6㌔を散策。初参加の中瀬淑子さん（根反）は「たくさんのスイセンがとてもきれいだった」と満足げに話しました。



## 皆さんからのおたより Letter

孫の卒業式の写真が見れて良かったです。  
小鳥谷 60代女性

☆4月号では多方面からの協力を得て、卒業式の写真を掲載することができました。ご協力くださった皆様ありがとうございました。これからもたくさんの人を掲載できるよう頑張ります。

☆出会いと別れ：広報でも町民の皆さまの様々な表情から町の『今』をお届けできるよう頑張ります！120歳まで頑張ってください！応援しております。個人的に思うのは取材でお会いする元気な先輩方は山登りや散歩など、本心に色んな所に歩かれていますね。

高善寺 70代女性

春はいいですね。別れがあり、また出会いがあり、うれし涙、悲し涙、若い方には良き思い出として残るでしょう。人生120歳まで生き抜くことを目標に！

## いちのへまちめぐりミュージアム cultural property

☎世界遺産課 ☎ 33-2111 内線 553

このたび、町内の指定文化財の特徴や見どころ、場所などをまとめた「いちのへまちめぐりミュージアム



完成した文化財マップ

～一戸町文化財マップ～」ができました！大きめのA2版の片面には、郷土芸能や地質・植物、建造物などの種類ごとに、写真と文章で文化財を紹介しています。もう一つの裏面には、文化財の場所を示した地図などを掲載しています。折りたたむとA5版のコンパクトなサイズのマップになります。

4月後半、さっそく、この文化財マップを手に、鳥越観音の参道樹木の一つである「宮古沢のアズマヒガンザクラ」を見に行ってみました。

国道4号から鳥越地区に入り、道を進んでいくと、二又に分かれる道のたもとは、「庚申塔・にじゅうさんやとう二十夜塔」の石碑があり、信仰の歴史が現在に伝わる地域の趣を感じました。

参道の入口に到着。しめ縄がかけら

れた幹回りの大きな樹木があり、石段の奥には鳥居が見えます。少し緊張しながら石段を進み鳥居の扁額（※）を見上げると「鳥越山」の文字が。これは故瀬戸内寂聴さんによる揮毫（※）であることに気付きました。

さらに登っていくと、指定文化財の看板が目に入ってきました。見上げると、少し葉が出始めていました



鳥越観音の参道樹木『アズマヒガンザクラ』

が、きれいな薄いピンク色の花が風に揺れていました。このマップを持って、まちめぐりに出掛けてみませんか。地域を歩くと、町の歴史を育んできた文化財があり、私たちの未来を創る宝物が見えてきます。文化財マップは世界遺産課で配布中です。ぜひ手に取ってご覧ください。

※扁額…建物の内外や門・鳥居などの高い位置に掲出される額、看板。

※揮毫…毛筆で言葉や文章を書くこと。

## 文芸 tanka・haiku

3月短歌・俳句会 一戸町文化協会短歌・俳句部会 場所・町民文化センター

雪解水道路に染みる地図模様  
戦など止めてと叫ぶ春の日に  
空高く伸びる重機や春近し  
早きもの末の男の孫卒業す  
心にも手にも優しきひな飾る  
福寿草咲いたよおいでと電話来る  
木まんさく青を背に置きはじけ咲く  
三月や無慈悲な地震を伴いて  
寿ぎもなく生日の雪に暮る

遠藤 道子  
柴田 サヨ子  
柴田のぞみ  
仁昌寺 洋子  
佐々木 悦子  
岩渕 良子  
山火 明良  
中館 木実  
東山 智子

## 俳句

父の顔知らぬに父似と育ちけり  
母に似て来し米寿の今は  
生れし地の山に似たるや西岳の  
姿おだやか我をなぐさむ  
忌明けのはがき届きて彼の人の  
掠めるような笑顔がうかぶ  
陽当りし欄間のあたり一匹の  
羽虫のとんで春の到来  
あるべきもなきと思ふも三月に  
子への供花より蝶の出でくる  
行く春やマスクの舞妓はんなりと  
ぽっくりの音軽くひびきぬ  
あひづちをくれたる夫の逝きし後  
ひとり決断の日々を重ねし  
ウクライナ戦火の中を逃げ惑ふ  
母の胸には幼児眠る  
庭先にひと刷けほどの春の雪  
花ある日まで心が躍る

大矢 トモ  
柴田 サヨ子  
東山 智子  
山火 明良  
初森 テル  
仁昌寺 洋子  
岩渕 良子  
遠藤 道子  
中館 木実

## 短歌

お知らせ

奥中山高原を満喫！  
『にぎわい市』開催

地元野菜や町内産物、地元飲食店などの出張販売の他、お振舞（各日先着200人）を行います。特設ステージでは地元の学生や団体によるステージパフォーマンスも実施します。

■日時  
11月6日(日)までの土曜日、日曜日、祝日 10：30～15：30

■場所 にぎわい広場（奥中山高原温泉『朝朱の湯』駐車場内）

■料金  
お得なにぎわイチケツを販売  
大人1,000円 子ども900円  
※温泉入浴券、ジェラート引換券、釣り堀体験料、にぎわい市での500円分のお買い物券（合計で通常1,500円相当）として使用できるチケットです。

■期間中の特別イベント（5・6月）  
○西岳の恵みまつり  
ゲレンデ内で山菜採りを行います。  
5月28日(土)、29日(日)  
○高森高原つつじ鑑賞トレッキング  
6月4日(土)、5日(日)  
○西岳トレッキング  
5月21日(土)から毎回行います。  
トレッキングは地元団体による案内付き、先着20人（一人2000円）  
※特別イベントは天候により変更となる場合があります。詳細は下記のQRコードから奥中山高原ホームページを確認してください。



奥中山高原ホームページ  
はこちらから

奥中山高原(株) ☎35-3131  
商工観光課 内線261

募集

水洗化工事資金に対する  
融資あっせん・利子補給を行っています

■融資対象（家屋新築に伴う工事は対象外）  
①公共下水道  
下水道が使用可能になった日から5年以内に水洗化工事を行う人  
②町設置型浄化槽  
設置した年度に水洗化工事を行う人  
③子育て認定賃貸住宅に登録するための賃貸住宅（町内全域）  
■融資金額  
・一般住宅、子育て認定賃貸住宅…100万円以内／1戸  
・共同住宅…60万円以内／1世帯  
■返済方法 5年以内に元金均等割賦返済  
■連帯保証人 1人必要  
■取扱金融機関  
ゆうちょ銀行を除く町内の金融機関  
■利子補給  
①公共下水道  
下水道が使用可能になった日から3年以内：全額、5年以内：半額  
②町設置型浄化槽 全額  
③子育て認定賃貸住宅 全額  
(例) 100万円借り、5年間（60回）、利率1.6%で返済した場合

|                 | 返済額     | 利子返済額<br>(全額の場合) |
|-----------------|---------|------------------|
| 初回(1回目)         | 26,500円 |                  |
| 2回目以降<br>(～60回) | 16,500円 |                  |
| 合計              | 100万円   | 40,273円          |

※月々の返済額により利子額が変更になる場合があります。  
■その他  
・一戸町住宅リフォーム支援事業と併用できます。地域整備課 内線282  
・申請者の年収などで融資条件を満たさない場合もあります。事前に金融機関へ確認してください。  
奥上下水道課 内線227、228

募集

参議院議員通常選挙 期日前投票立会人募集

■応募資格  
一戸町の選挙人名簿に登録されている人（平成16年6月2日以前に生まれた人で、令和4年3月1日以前に町に転入した人）  
■立会場所 一戸町役場 1階会議室  
■立会期間 6月23日(木)～7月9日(土)のうち、1人2日間程度  
■立会時間 8：30～20：00  
■仕事内容  
投票に立会い、投票が公正・適切に行われているかどうかを確認  
■報酬 日額9,600円

■応募方法  
5月25日(木)までにハガキまたはメールに下記内容を記入のうえ問い合わせ先に応募してください。  
①住所、②氏名、③電話番号、④所属政党などの名称（所属している場合）、⑤希望日（曜日）  
■その他 応募多数の場合は、選挙管理委員会で調整の上決定します。  
奥一戸町選挙管理委員会事務局  
〒028-5311 高善寺字大川鉢24-9  
☎33-2111 内線580  
メール：senkan@town.ichinohe.iwate.jp

＋ 一戸町と近隣市町村の休日当番医 ■休日当番歯科医 ― 診察時間9:00～12:00 ■休日急患当番医 ― 診察時間9:00～17:00

| 月日   | 当番歯科医（管内） | 電話      | 休日当番医（管内）     | 電話      | 休日当番医（岩手町）   | 電話      |
|------|-----------|---------|---------------|---------|--------------|---------|
| 5/15 | 菅原歯科医院    | 27-3301 | 松井内科医院        | 33-2201 | さわやかクリニック    | 62-2043 |
| 22   | 森川歯科医院    | 23-6361 | 菅整形外科皮膚科クリニック | 23-7311 | 北上脳神経外科クリニック | 61-3636 |
| 29   | 堀米歯科医院    | 46-2927 | 金田一診療所        | 27-2205 | 佐藤整形外科クリニック  | 68-7240 |
| 6/ 5 | 菅原歯科クリニック | 23-1180 | 齋藤産婦人科医院      | 23-2505 | 沼宮内地域診療センター  | 62-2511 |
| 12   | 管歯科       | 23-5161 | カシオペア医院       | 23-3331 | 佐々木医院        | 62-2234 |
| 19   | 菅原歯科医院    | 27-3301 | ふくもりたこどもクリニック | 43-3137 | 沢渡医院         | 62-3211 |
| 26   | 小野寺歯科医院   | 33-3050 | 二戸クリニック       | 25-5770 | 塚谷医院         | 62-1155 |

※当番医は変更になることがあります。事前に電話で確認してください。

募集

浄化槽でお家を水洗化しませんか？  
申し込みは9月末まで

各家庭に設置し管理を行う、町設置型浄化槽の申し込みを受け付けています。  
浄化槽設置工事は、申し込みから完了まで通常3カ月ほど掛かります。  
新築・増改築と併せて検討している場合は、施工期間に注意してください。  
■対象 公共下水道と奥中山地区の農業集落排水区域以外に居住する人  
■申込み 9月末までに問い合わせ先へ  
■料金 設置費用・維持管理費用は町が負担し、設置後に浄化槽の規模に応じた分担金が1回限りかかります。  
例) 7人槽の場合：分担金110,000円 ※分担金のほか、月額5,500円(税込)の使用料がかかります。  
※浄化槽本体を除く排水管やトイレなどの設置費用は個人の負担となります。  
※水洗化改造資金融資あっせん及び利子補給制度、一戸町住宅リフォーム支援事業の活用も検討ください。  
奥上下水道課 内線227、228

お知らせ

無料で受けられる『子宮頸がん検診』を実施します

検診申込者には受検票を配布します。これから検診を申し込むときは問い合わせ先へ連絡してください。  
■対象者（町民の女性）  
令和5年4月1日時点の年齢が20歳以上で偶数歳の人(昨年度に対象年齢で受診しなかった人も対象)  
※検診車や診療台の乗り降りが困難な人、診療時の体位の保持が困難な人は受診できません。  
■持ち物  
受検票（ご記入の上、持参ください）、健康手帳（40歳以上）、ゆるめのスカートまたは大きめのバスタオル、ナプキン

| 月日       | 受付時間        | 場所         | 地区                                         |
|----------|-------------|------------|--------------------------------------------|
| 6月2日(木)  | 9：30～10：30  | コミュニティセンター | 関屋、女鹿口、女鹿地区、沢田、田中、地切、子守、根反地区               |
|          | 13：00～14：00 |            | 北館、袋町、西法寺、稲荷、駅前、諏訪野、元諏訪野、鳥海地区              |
| 3日(金)    | 9：30～10：30  | コミュニティセンター | 向町、野田坂、野田、中道、平船、榎山・来田地区                    |
|          | 13：00～14：00 |            | 越田橋、八幡町、小井田、下町、横町、中町、上町、永代町、中田、樋ノ口、小滝、鳥越地区 |
| 13日(月)   | 9：30～10：30  | 奥中山地区センター  | 奥中山1～4、軽井沢                                 |
|          | 13：00～14：00 |            | 火行、摺糠、宇別、旧中山、釜石、二戸郷、日蓄、岳川、豊ヶ岡、上下田子、袖ヶ沢     |
| 14日(火)   | 9：30～10：30  | 小鳥谷地区センター  | 川又、小鳥谷地区                                   |
|          | 13：00～14：00 |            | 平糠地区、田中開拓、小繋、田子、蛇ノ島、姉帯地区、面岸地区              |
| 7月15日(金) | 9：30～10：30  | コミュニティセンター | 上記日程で受診できなかった人                             |
|          | 13：00～14：00 |            |                                            |

町民割引券について

奥中山高原温泉と来田保養センターでは、町民の皆さんが利用しやすいよう、割引券を発行します。  
点線で切り取り、フロントなどに提出すれば右記の料金になりますので、ぜひご利用ください。

■朝朱の湯大浴場



| 奥中山高原・来田温泉 町民割引券                                      | 奥中山高原・来田温泉 町民割引券                                      |
|-------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|
| (広報5月号～R4.6.30まで有効)                                   | (広報5月号～R4.6.30まで有効)                                   |
| この券で、下記の温泉の日帰り入浴（入浴のみ）を割引金額でご利用できます。<br>※本券1枚につき1人有効。 | この券で、下記の温泉の日帰り入浴（入浴のみ）を割引金額でご利用できます。<br>※本券1枚につき1人有効。 |
| ■煌星の湯・朝朱の湯<br>中学生以上 100円引き<br>小学生以下 50円引き             | ■煌星の湯・朝朱の湯<br>中学生以上 100円引き<br>小学生以下 50円引き             |
| ■来田保養センター<br>休館日 第1週、第3週火曜日<br>中学生以上 50円引き            | ■来田保養センター<br>休館日 第1週、第3週火曜日<br>中学生以上 50円引き            |

sports NEWS

# なぎなた 大会史上初連覇

盛岡三高 南館 日奈太さん



第17回全国高等学校なぎなた選抜大会が3月20日、兵庫県伊丹市の伊丹スポーツセンターで開催され、男子個人試合（出場者54人）に出場した南館日奈太さん（盛岡三高3年・西法寺）が2連覇を果たしました。同大会の個人試合連覇は、男女を通じ史上初めての快挙です。

3月29日には同大会に出場した4人の選手らと役場を訪れ、小野寺美登町長らに結果を報告。南館さんは「昨年優勝したプレッシャーを感じていたの今はほっとしている。多くの方の支援や応援のおかげです」と喜びを噛みしめました。

4月14日に町なぎなた協会の練習に訪れると小学生から大人までさまざまな世代の練習生と共に汗を流す南館さんの姿がありました。指導する町なぎなた協会の西村美香さんは「昔からとても努力家。時間を見つけては自主的に技の研究を重ねている。世界でも十分に通用する」と評価します。

日奈太さんの影響でなぎ

なたを始めた妹のひよりさん（一戸中1年）は「よくアドバイスしてもらうこともある。自分も兄のように強くなり、活躍したい」と目を輝かせました。

全国で活躍する町内出身選手を数多く輩出する一方で、体力や年齢などに制限されず『生涯スポーツ』として自分のペースで楽しく続けられるなぎなた。

町なぎなた協会では共に稽古に励む仲間を募集しています。

町一戸町なぎなた協会（一戸町教育委員会生涯学習・協働推進課内） ☎33・2111



協会での練習終わりに記念撮影

## 編集後記

青空に新緑が映える今日このごろ。皆様いかがお過ごしでしょうか。役場の体制が新しくなり1カ月。組織改編によりまちづくり課から政策企画課に名前が変わり、広報担当も私と柴田の2人体制になりました。名前と担当が変わってもやることは同じ。町の魅力を発信します。取材で皆様にお会いできることを楽しみにしています。

政策企画課 瀧澤 優香  
今年度から広報担当となりました柴田です。広報活動という、町の顔とも言える仕事に大きなプレッシャーを感じる半面、町の魅力を自分から発信できる絶好の機会をいただけたとも思っています。まだまだ取材も不慣れで、皆さんにご迷惑をおかけするかと思いますが、温かな目で見てください。幸いです。

政策企画課 柴田 雄樹

●広報いちのへ5月号の印刷経費は1部64円（税込）です



広報いちのへは、環境に配慮し、植物油インキとFSC森林認証紙を使用しています。

